※令和４年度以降入学生用

学校番号	220

令和５年度　保育科

教科	保育	科目	（学）実習保育	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

子どもの発達や保育への関心を高め、保育の実習に必要とされる基礎的・基本的な技術を身につけるように努力してください。また、大学などのオープンキャンパスや高大連携授業を通じて、それぞれの将来の進路を見通し、自ら選択するきっかけになるように努めてください。保育体験実習では、日ごろの授業の成果が発揮できるように、取り組みを振り返るように努めてください。

２　学習の到達目標

（１）　保育の実習に必要とされる子どもの発達の特性、生活と保育に関する知識を総合的に理解するとともに、子どもたちを導くために必要な基礎的な技能を身につけるようにする。また、大学、地域の保育所などの外部施設での実習体験を振り返り、自らの進路を見据え、学習する力を身につける。

（２）　保育者としての自己のイメージを持って、保育現場における課題とその解決のために思考を深められるようにする。

（３）　主体的・協働的に、保育に関する学習や実習に取り組み、子どもの健やかな発達や保育に寄与していこうとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・子どもの発達の特性、生活と保育に関する知識を総合的に身につけている。 ・保育の実習に必要とされる基礎的・基本的な技術を総合的に身につけている。	子どもの発達や保育に関する現状について理解を深めたうえで課題を見つけ、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫して対処する能力を身につけている。	主体的・協働的に保育に関する学習活動や実習の活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	専門科目の内容を見据えよう。	【オリエンテーション】 保育の専門科目について	a:保育者への夢を実現するために開講される専門科目について理解している。 b:それぞれの専門科目を通じて、保育者として身につけるべき能力・判断力を見据え、各実習の目的や場面において果たすべき役割について考察できている。 c:各専門科目での学習に具体的な意欲・関心を持ち、保育者としてのイメージを描きながら主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 ワークシート
	大学での学びを体験しよう。	【高大連携授業】 保育実習とは	a:保育の実習に求められる基本的な技術や子どもの発達の特性に関する知識を理解している。 b:保育現場における現状について理解を深め、想定される課題にどう向き合うかを考え、工夫している。 c:実習における役割や学びについて、具体的なイメージを描きながら主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 ワークシート
	保育者に求められる技能を体験しよう。	【スキルアップ実習】 造形表現を体験しよう	a:保育現場で必要となる制作物について理解しているとともに、それぞれの造形表現に必要な技術を身につけている。 b：保育の各場面や目的に適した制作物について考え、造形表現において色彩や配列の工夫をしている。 c：制作物のレパートリーの幅を広げる意欲を持ち、具体的なイメージを描きながら主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	保育現場を体験しよう。	【保育体験実習】 保育士を体験してみよう	a：保育者の役割と責務や子どもの発達の特性について理解している。 b：子どものみならず、他の保育者との関りがいかに大切かを認識し、保育者の果たすべき役割について考察できている。 c：保育者の役割について、自分自身の将来像と結び付けて、具体的なイメージを描きながら主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 ワークシート
二学期	保育の進路を見据えよう。	【進路先を考える】 保育系進路ガイダンス オープンキャンパス参加	a:保育者への夢を実現するために進学先で開講される専門科目、並びに進学先での学びについて理解している。 b:それぞれの専門分野を通じて、保育者として身につけるべき能力・判断力を見据え、各実習の目的や場面において果たすべき役割について考察できている。 c:進路実現のために必要な、各専門分野での学習に具体的な意欲・関心を持ち、保育者としてのイメージを描きながら主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 ワークシート
	大学での学びを体験しよう。	【高大連携授業】 子どもの英語とは	a:保育の実習に求められる基本的な技術や子どもの発達の特性に関する知識を理解している。 b:保育現場における現状について理解を深め、想定される課題にどう向き合うかを考え、工夫している。 c:実習における役割や学びについて、具体的なイメージを描きながら主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	保育者に求められる技能を体験しよう。	【スキルアップ実習】 手遊び歌の世界 ストロートンボ制作	a:保育現場で必要となる制作物について理解しているとともに、それぞれの造形表現に必要な技術を身につけている。 b：保育の各場面や目的に適した制作物について考え、造形表現において色彩や配列の工夫をしている。 c：制作物のレパートリーの幅を広げる意欲を持ち、具体的なイメージを描きながら主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 ワークシート
三学期	保育の進路を見据えよう。	【進路先を考える】 保育３年生徒との交流会 進路レポート	a:保育者への夢を実現するために進学先で開講される専門科目、並びに進学先での学びについて理解している。 b:それぞれの専門分野を通じて、保育者として身につけるべき能力・判断力を見据え、各実習の目的や場面において果たすべき役割について考察できている。 c:進路実現のために必要な、各専門分野での学習に具体的な意欲・関心を持ち、保育者としてのイメージを描きながら主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス課題	授業観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度